

別表① 教養教育科目の履修と用意単位数（教養基礎科目・キャリア育成科目・教養総合科目）

&lt;全学部共通&gt;

区分	科目名	単位数	配当年次	備考（履修上の注意）	
教養基礎科目	科導目入	新入生ゼミナール	②	1	「新入生ゼミナール」は必修科目である。
	情報教育科目	情報処理基礎演習	②	1	「情報処理基礎演習」は必修科目である。
		情報セキュリティと情報倫理	1	1	
		情報の科学	2	1	
		情報処理応用演習	1	3	
	健康教育科目	スポーツ実習Ⅰ	①	1	「スポーツ実習Ⅰ」及び「スポーツ実習Ⅱ」は必修科目である。
		スポーツ実習Ⅱ	①	1	
		スポーツ科学	2	1	
		心の健康	2	1	
	人権教育科目	現代社会とジェンダー（府）	2	1	(*)「インターネットと人権」は、隔年開講。
		インターネットと人権	2	1・2(*)	
		人権論（人文・社会科学系）	2	2	
		人権論（自然・生活科学系）	2	2	
	外国語科目	英語A(1)	1	1	外国語科目（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、朝鮮語）の単位の修得は、次のとおり。 （開講表に詳細を記載）  ○文学部 2か国語以上、16単位以上 （日本・中国文学科、歴史学科、和食文化学科： 2か国語それぞれ8単位） （欧米言語文化学科： 英語・ドイツ語・フランス語から 2か国語を選択し、それぞれ8単位）  ○公共政策学部 2か国語以上、12単位以上 （公共政策学科：一つの外国語を8単位、 他の1か国語を4単位以上） （福祉社会学科：一つの外国語を8単位、 他の1か国語を4単位以上）  ○生命環境学部 2か国語以上、12単位以上 （生命分子化学科、農学生命科学科、食保健学科、 環境デザイン学科、森林科学科： 一つの外国語を8単位、 他の1か国語を4単位以上） （環境・情報科学科：一つの外国語を8単位、 他の外国語を4単位以上）  (*)教育職員免許状取得希望者は、「英語D(1)」及び「英語D(2)」を必ず修得しなければならない。
		英語A(2)	1	1	
		英語B(1)	1	2	
		英語B(2)	1	2	
		英語C(1)	1	1	
		英語C(2)	1	1	
		英語D(1)	1(*)	2	
		英語D(2)	1(*)	2	
		ドイツ語Ⅰa	1	1	
		ドイツ語Ⅰb	1	1	
		ドイツ語Ⅰc	1	1	
		ドイツ語Ⅰd	1	1	
		ドイツ語Ⅱa	1	2	
		ドイツ語Ⅱb	1	2	
		ドイツ語Ⅱc	1	2	
		ドイツ語Ⅱd	1	2	
		フランス語Ⅰa	1	1	
		フランス語Ⅰb	1	1	
		フランス語Ⅰc	1	1	
		フランス語Ⅰd	1	1	
		フランス語Ⅱa	1	2	
		フランス語Ⅱb	1	2	
		フランス語Ⅱc	1	2	
		フランス語Ⅱd	1	2	
		中国語ⅠA	2	1	
		中国語ⅠB	2	1	
		中国語ⅡA	2	2	
		中国語ⅡB	2	2	
	朝鮮語ⅠA	2	1		
	朝鮮語ⅠB	2	1		
朝鮮語ⅡA	2	2			
朝鮮語ⅡB	2	2			
日本語ⅠA	1	1			
日本語ⅠB	1	1			
日本語ⅡA	1	1			
日本語ⅡB	1	1			
日本語ⅢA	1	2			
日本語ⅢB	1	2			
日本語ⅣA	1	2			
日本語ⅣB	1	2			
キャリア入門講座	キャリア入門講座	②	1	「キャリア入門講座」及び「ケースメソッド・キャリア演習」は必修科目である。	
育成科目	ケースメソッド・キャリア演習	②	2		
	キャリアデザイン演習	2	3		
	キャリアデザイン演習（教職）	2	3		
	キャリア入門講座	②	1		

区分	科目名	単位数	配当年次	備考（履修上の注意）		
教養総合科目	人間と文化系科目	哲学（工）	2	1		
		美と芸術（工）	2	1		
		宗教と文化（医）	2	1		
		比較宗教学（工）	2	1		
		ヨーロッパの歴史と文化（府）	2	1		
		西洋文化論（工）	2	1		
		アジアの歴史と文化（府）	2	1		
		東西文化交流史（工）	2	1		
		日本史（工）	2	1		
		日本近代精神史（工）	2	1		
		京都の歴史Ⅰ（府）	2	1		
		京都の歴史Ⅱ（府）	2	1		
		西洋文学論（工）	2	1		
		日本近現代文学（工）	2	1		
		京都の文学Ⅰ（府）	2	1		
		京都の文学Ⅱ（府）	2	1		
		京の意匠（工）	2	1		
		ラテン語（医）	2	1		
		医療人類学（医）	2	1		
		京都の文化と文化財（機）	2	1		
		日本の文学と文化Ⅰ	2	2		
		日本の文学と文化Ⅱ	2	2		
		フランス語圏の文化とジャポニズム（工）	2	2		
		英語で京都（府）	2	3		
	映画で学ぶ英語と文化（府）	2	3			
	映画で学ぶドイツ語と文化（府）	2	3			
	認知心理学（医）	2	1			
	技術の人間学（工）	2	1			
	現代と社会系科目	現代社会と法	2	1・2（*）		（*）「現代社会と法」及び「日本国憲法」の配当年次は、次のとおり。 ○公共政策学部 1年次 ○文学部・生命環境学部 2年次  （※）教育職員免許状取得希望者は、「日本国憲法」を必ず修得しなければならない。
		環境と法（工）	2	1		
		日本国憲法	2（※）	1・2（*）		
		生活と経済（府）	2	1		
		経済学入門（工）	2	1		
		政治学（工）	2	1		
		国際政治（府）	2	1		
		社会学Ⅰ（府）	2	1		
		社会学Ⅱ（府）	2	1		
		近代京都と三大学（機）	2	1		
		現代社会と心（府）	2	1		
		こころの科学（工）	2	1		
		発達心理学（医）	2	1		
		現代教育論（工）	2	1		
法学（工）		2	1			
現代京都論（府）		2	1			
京都の経済（機）		2	1			
食経営学（府）		2	1			
京の産業技術史（工）		2	1			
医療と社会（医）		2	1			
現代医療の人間観（医）	2	1				
自然と生命系科目	現代科学と倫理（府）	2	1			
	科学史（工）	2	1			
	物理学Ⅰ（府）	2	1			
	物理学Ⅱ	2	1			
	人と自然と物理学（工）	2	1			
	化学Ⅰ	2	1			
	化学Ⅱ	2	1			
	化学概論Ⅰ（工）	2	1			
	化学概論Ⅱ（工）	2	1			
	生物学Ⅰ	2	1			
	生物学Ⅱ	2	1			
	生物学概論Ⅰ（工）	2	1			
	生物学概論Ⅱ（工）	2	1			
	数学Ⅰ	2	1			

区分	科目名	単位数	配当年次	備考（履修上の注意）		
教養総合科目	自然と生命系科目	数学Ⅱ	2	1		
		人と自然と数学α（工）	2	1		
		人と自然と数学β（工）	2	1		
		環境問題と持続可能な社会（工）	2	1		
		エネルギー科学（工）	2	1		
		生命科学講話（府）	2	1		
		キャンパスヘルス概論（工）	2	1		
		京都の農林業（府）	2	1		
		京都の自然（府）	2	1		
		生物学的人間学（医）	2	1		
		食と健康の科学（府）	2	1		
		京都の防災と府民（機）	2	1		
		現代の食糧問題	2	1・2(※)		(※)「現代の食糧問題」は、隔年開講。
		人間生物学	2	2		
		現代の環境問題	2	2		
	医学概論（医）	2	2			
	地域に学ぶ科目	京都の地方創生	2	1	(※)「環境演習共生フィールド演習Ⅰ」の履修にあたっては、「環境共生論」を履修している必要がある。「環境共生フィールド演習Ⅱ」の履修にあたっては、「環境共生論」の単位を取得済みであること。また、両演習の履修人数には上限がある。履修希望者が定員を超過する際には、志望理由書(別途指示有り)の提出に加え、演習Ⅰの場合には「環境共生論」の中間評価の成績、演習Ⅱの場合には「環境共生論」の成績に基づく事前選考等によって履修者を決定する。	
		環境共生論	2	1		
		環境共生フィールド演習Ⅰ	1(※)	1		
	備卒業目安	環境共生フィールド演習Ⅱ	1(※)	1		
		飛翔なからぎ講座	1	4		
		リベラルアーツ・ゼミナール	世界はいま（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	1	1	
			現代イスラーム世界の文化と社会（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	1	1	
			感性の実践哲学（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	1	1	
			現代社会に学ぶ問う力・書く力（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	2	1	
			社会科学の学び方（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	2	1	
			製品の機能から科学を学ぶ（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	2	1	
意外と知らない植物の世界（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）			2	1		
レーザで測る、創る、楽しむ（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）			2	1		
現代正義論（リベラルアーツ・ゼミナール）（医）	2		1			
経営哲学（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	2	2				
資料で親しむ京都学（リベラルアーツ・ゼミナール）（機）	2	2				

単位数欄の○囲み数字は、必修科目を表す。

(府)、(工)、(医)、(機)を付記した科目は、京都府立大学・京都工芸繊維大学・京都府立医科大学・京都三大学教養教育研究・推進機構が提供する教養教育共同化科目を表す。